

Hottoshobu

16

R4 (2022). 4



【特集】日々を綴る

2……YA コーナー紹介

3……投稿コーナー

みんなの「ほっ図書部」

4・5……新刊紹介

6・7……特集

8……編集後記

西図書館 YA 向け情報誌

【そもそも…Hottoshobu って？】

いつも読んでくれているみんなも、はじめてのみんなもこんにちは！

いよいよ新年度になりましたね♪ 今回はまず、初めての人のために…

「Hottoshobu」は「ほっ図書部」をローマ字表記したもので、YA 向けの情報をお伝えしている情報誌です。YA【ワイエー】って何かというと、Young Adult【ヤングアダルト】の略で、12歳～19歳くらいの人たちをさす言葉。子どもから卒業しつつある“若い大人”という意味です。10代のみんなへ向けて“YA コーナー”では、いろいろなサービスを展開しています♪

【YA コーナー紹介☆】

西図書館のYA コーナーは、3階一般図書フロアの奥、学習コーナーの向かい側にあります。ここには新刊本から部活や勉強、趣味に関する本まで、10代のみんなに向けた本がせいぞろい！壁面のコルクボードにはYA 担当がオススメする新刊本の紹介や、テーマごとに展示している特集コーナーもあります。

☆『YA コミュニケーションボード』

テーマに合わせてみんなからのコメントを募集しています！みんなのオススメ本の紹介や「○○といえば」など、テーマは月に1回位のペースで替わるので、こまめにのぞいてみてね。投稿の一部はツイッターやHPでも紹介しています。



▲YA コーナー



▲YA コミュニケーションボード

☆『特集コーナー』&『投稿コーナー』

特集コーナーではテーマに沿って集めた本の紹介とみんなから投稿されたイラストを展示しています！また、テーマに関係なく「おすすめの本」を募集しています。投稿された紹介文はパネルにして書架の上に掲示してあるのでこちらもぜひ見に来てください♪

【投稿コーナー】

みんなの「ほっ図書部」

みんなからのコメント・イラストを募集するこのコーナー。今回は、投稿してくれたものの中から3冊の「オススメ本」とおすすめポイントを紹介합니다★まだまだ西図書館 YA コーナーにある投稿 BOX で募集中ですので、ぜひぜひ投稿してね 😊

『文豪ストレイドッグス』 朝霧カフカ／著 KADOKAWA YF7カ1

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

おすすめポイント：一人一人の個性が鮮明に書かれています。マンガと小説があるので両方楽しんでください！！文豪たちが書いている名作もぜひ読んでください。(P.N.Sara)

『化物語』 西尾維新／著 講談社 Fニ

XXXXXXXXXX

おすすめポイント：化物語を始めとした『物語シリーズ』では、この作品特有の独特な世界観を楽しむことができます。オカルトや、ミステリー、ラブコメなどたくさんの要素がつまっていて、読んでいてあきません。そして、この作品の中でもっともオススメしたい所は、魅力的なヒロイン達による会話劇です。やりとりのテンポが良く、言葉の言い回しひとつひとつが深くておもしろいので、すらすら読めます。普段本を読んでいない人でも、楽しめる作品です。

(P.N.結月 初)

『十年屋』 廣嶋玲子／作 静山社 FIヒ(児童書)

XXXXXXXXXX

おすすめポイント：大切なものを十年かんあずかるまほうつかいの店の話。(P.N.ハリネズミ)

今回掲載できなかったおすすめの本やイラストは次回以降もこのページで紹介していきます。おたのしみに！

新刊紹介

『こぐまねこ軒～自分を人間だと思っているレッサーパンダの料理店～』

鳩見すた／著 株式会社マイナビ出版 YF111

おいしい料理が人と人（レッサーパンダを含む）をつなぐ、癒しの物語。

高尾山の麓、あまり人が通らない山道を進んだ先にある「小熊猫軒」。そこにいるのは、エプロンを付けたレッサーパンダのコタローさん。

コタローさんの作るおいしい料理と愛くるしさは来店した人々の心を解きほぐして…。

登場人物たちのお腹は満たされますがこちらはぺこぺこ、でも心は一緒にぼかぼかになりました。

読み終わったら、表紙もぜひ、じっくりと見てみてください。



『わくわく!納得!手話トーク』

松岡和美／著 くろしお出版 Y378.2マ

「手話は世界共通ではない」ことをご存知でしょうか。世界共通のほうが便利なのに、なぜ違うんだろう・・・？この本では、手話についてマンガ・解説・コラムでわかりやすく説明しています。「そもそも手話ってどんなもの？」「手話はどうやって生まれたの？」「“ヤバイ”は手話でどう表現するの？」などなど、さまざまな手話のギモンを、楽しくスッキリ解決します！



【特集】

日々を綴る

めんどくさがりなきみのための文章教室

はやみねかおる／著 飛鳥新社 Y816メ



文章を書くのはニガテ “(-”-)” という人にはこちら。宿題の作文からオリジナルの小説まで、書き方のヒントがたくさんつまっています。猫のマ・ダナイがおしゃべりしながら教えてくれるので、読むのも書くのも嫌い！という人でも読みやすいですよ～。文章を書くトレーニングとして「1日200字の日記を書く」方法も紹介されています。

更級日記

菅原孝標女／著 川村裕子／編 KADOKAWA
Y915.3サ



日記といえば日本の古典も忘れてはいけません！『更級日記』は平安時代の女性が40年の人生を振り返りながら書いた作品です。楽しい旅の思い出、思い描いた将来の夢、辛い別れ、素敵な出会い、人生の後悔が語られています。現代語訳と編者のコメントだけ読んでも楽しめますよ(^^)夢のお告げがあったり、お姫様の生まれ変わりの猫が登場したり、不思議なお話も。

好きなこと、嫌いなこと、楽しかったこと、悲しかったこと。日記や日記風の小説を読むのは、その人の頭の中をのぞいているようでわくわくしませんか。共感できたり、思いがけない発見があったり。読んだ後は、自分でも日記を書いてみるのはどうでしょう？ いつもの日常も書き留めてみると新鮮かも！

スング少年のダイエット日記

XX

加瀬健太郎／著 リトルモア Y748ス

イギリスで出会った少年スングと周囲の人達の笑顔いっぱいの日常を写真で記録した日記。うーん、でも……フルーツガム、アイスクリーム、クッキー、チョコレート、生クリームのスプレー缶……ダイエットは成功したのかな？（笑）



もってけ屋敷と僕の読書日記

XX

三川みり／著 新潮社 YFミ

近所の子どもたちにお化け屋敷扱いされている家の前に、ある日突然ベニヤ板の箱が現れた。その名も「本の自動販売機」(人力)。中身の偏屈じいさん・七曲さんに押し付けられた本は、主人公・有季の人生の転機を乗り越える手助けをしてくれます。登場する本は全部実在するので、気になったらぜひそちらも！



【次回特集】読書で涼む



編集後記

● 今回のほっ図書部は4月から再スタート！ということでYAコーナーについて紹介しました。「hottoshobu」は、創刊時は「ほっ図書部」と漢字表記でしたが、昨年7月からリニューアルしてローマ字表記になりました。4、7、10、1月に発行しているので、近くの図書館・図書室や、中学校・高校の図書室で探してみてね。図書館HPからも見られます。

● 1月から2月にかけて、西図書館で夏のボランティア体験をしてくれた皆さんと、職場体験に来てくれた高校生のオススメ本POPが掲示されました😊 POPはファイルに綴じてYAコーナーに置いてあります。



● 14号で掲載した「図書館DEゲーム部」第2回が1月に開催されました！テーマは「新しいカンパイの時のかけ声」。手持ちの本からテーマに沿ったフレーズを抜き出し、Twitterに投稿してもらうという企画でした。栄えあるチャンプは…👏👏👏

Aさん「大事なことほど…」 全員「小声でささやくのかけ声」

(『大事なことほど小声でささやく』森沢明夫／著 F刊) 今の時期にぴったりのかけ声ですね。他の投稿が気になる方は「#新しいカンパイの時のかけ声」で検索してみよう😊

ほっ図書部(16号)令和4年4月発行

船橋市西図書館YA担当 電話 047(431)4385

Twitter

HP(YAのページ)

Facebook

